

# HDM推進会（第 12回）／ごみゼロネット推進会（第 34回）議事録

開催日： 2011年(H23年)1月15日(土) 14:30～16:30

場所：ウエスト

出席者：野見山議員（16:00退席）大橋、杉本、平林、加賀谷、多田、川村（作成）

議：

1. 「ごみ減量審議会」に対する HDM実証試験施設の要望書について 大橋代表最終作成案に資料添付し提出する。
2. ごみ処理課 中福CよりのHDM実証試験施設を早めるためには、下記との話（杉本）
  - 1 設計入札をするための資料を早期に欲しい 市で準備するには、部署として 管財課が動くことになるので 時間がかかる
  - 2 住民説明の資料を早期に欲しい、目的を明確にしたもの
  - ①については、斎藤市議（一級建築士）、フォレスト社に 作成して貰えるところがあるか聞いてみる
  - ②について杉本さん 作成 HDMの有利な点と 目的についてと インセンテブ案の説明
3. 実証施設の目的について
  - 小金井市として 可燃ごみ処理は他の多摩地域の処理施設にお願いして、迷惑をかけている事実がある、 可燃ごみ量を減らすことが 緊急課題で ごみ非常事態宣言に対しても有効な手段と思われる。
4. 試験施設の検討課題
  - 臭気対策の検討 脱臭装置の調査、酵素系の消臭剤の検討、基材に消臭効果のあるものの選定（杉の木の香りとか）
  - 収集方法についてもいろいろな考え方があるので、選ばせたほうが良い
  - 運搬についても 臭気、水分の処理、運搬車の選定 運搬時の人員等検討要
  - 施設の位置として 敷地内の市庁舎建設位置を避けたほうがよいのでは、
5. 生ごみリサイクルの堆肥化運動は従来どうり進めて、HDM とあわせて ごみO運動を推進する。

